

平成27年度 第Ⅰ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 薬局スタッフとの関係も良好で良く気が付き作業を手伝ってくれた。服薬指導は指導薬剤師の補助のもと何とかこなせるレベルまで達成できた。国家試験に合格して山梨県で活躍してほしい。
- 学生が実習を楽しんでくれていると感じられたので良かった。
- 大学での事前学習もしっかりしており、かつ優秀な学生でしたので、指導するという点ではとても楽でした。
- 第Ⅰ期の学生だが事前実習がきちんと行われてきたようで、必要十分な知識を備えた学生で指導する側も指導がとても楽でした。

② 問題点と今後の課題

- 大きな問題は無し。今後の課題としては、愛想は良いのでしっかり知識を蓄えて滑舌よく話せるようになることさらに良い。
- ゆっくり指導できる時間がもっと作れたら良かった。
- 実習生が1人というのは、時間もしっかり取れ内容も濃くなる。反面、集中しすぎるので精神的負担が多いかもしれません。
将来的には、2人セットで実習するようですが、相性によっては負担がかえって多くなるかもしれません。（学生の意見）
- 協力薬局の一軒が急にキャンセルする事例がありました。今後も各協力薬局と協議して行く必要があると思います。ちなみにそのキャンセル分は基幹薬局で対応しました。

③問題点・課題の改善点

- 集合研修のクオリティ（内容および指導薬剤師）に不足の可能性あり。学生からの評価を真摯に受け止めて改善に努める必要あり。（例えば、集合研修には委員会の先生が立会って査定するなど）
- 今回は、甲府エリアの学生が2名だったので、集合研修で学生同士の交流が少なくて残念でした。

- 県薬の活動についての集合研修があると良い。OTC関連が弱いです。県薬でも集合研修の機会を作って頂きましたが、会員のドラッグストアなどで1週間位集中して研修する場があれば良いと思います。
- 地域薬剤師会内において、基幹薬局と協力薬局の足並みが揃っていない部分があると思います。基幹薬局も協力薬局も各々の薬局の役割をもう一度見直す必要があると思います。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- グループ内で協力してもらったので特に問題なかった。学生が電車だったので送迎の手配が大変だった。
- 事前学習がしっかりしていて、総じて手がかからないという意見でした。
- 薬剤師は、調剤・セルフメディケーションだけでなく、地域の環境衛生にも関わりがあり、その一つとして学校薬剤師の職能を体験できたことは良かったと思います。意欲的に行動する姿勢に好感が持てました。

実習生アンケート

長期実務実習 第I期(平成27年5月11日～7月26日) 4施設4名

アンケート提出者 4名

病院実習 未:4 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
				4

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
				4

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
2	2	

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		1		3

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入
4		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				4

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			2	2

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立たない 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
			1	3

コメント部分について

③大学での事前学習・講義など実習での相違点はありましたか？

<あり> 2名

- ・Vマスの使い方や、粉をまく練習などは大学ではなかった。
- ・教科書的なものが絶対ではなく、現場では場所により最適な方法が異なる。

<未記入> 0名

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 0名

<なし> 4名

調剤薬局 ⇒ 調剤薬局

未定 ⇒ 未定（薬局も候補の1つに入りました）

麻取 ⇒ 麻取

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・集合研修で行う講義はもう少し計画性をもって勉強になるようなことをして欲しいです。

・とても丁寧に指導して頂き感謝しています。大学では経験できなかった分包機を使用した調剤や患者様への服薬指導などの経験もたくさん積むことができて良かったです。

・色々な薬局で実習することで視野が広がり、とても刺激を受けた。なるべく多くの患者さんと接することで、大学の実習では学ぶ事の出来ない質問の仕方、伝え方の工夫と難しさを実感した。

・ゴールデンウィーク明けは薬局が忙しく、実習の初期には不向きと思いました。